

2. 指標設定

成果指標	指標名	情報公開による開かれた議会運営	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			情報公開を積極的に行うことで市民参加による開かれた議会運営を目指す			
活動指標	指標	a	広報紙の発行回数	b	会議録の閲覧件数	c	ホームページの更新回数	d
	数値	目標	4回	目標	3,600件	目標	18回	目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
情報公開による開かれた議会運営		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a 広報紙の発行回数	回	4回	5回	4回
		100.0%	125.0%	100.0%
b 会議録の閲覧件数	件	3,600件	4,342件	3,759件
		100.0%	120.6%	104.3%
c ホームページの更新回数	回	18回	40回	85回
		100.0%	222.2%	472.2%
d		—	—	—
		—	—	—

4. 課題と対応

課題
各年代を通じ多くの市民が議会に関心を持ち、市政への参加を促すことが重要となる。
対応（改善点等）
議会広報紙やケーブルテレビによる議会中継等の実施により広く市民に議会情報を発信しているが、併せて議会報告会や意見交換会を行うことで議会活動に対する市民参加の確保と意見聴取に努める。

5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

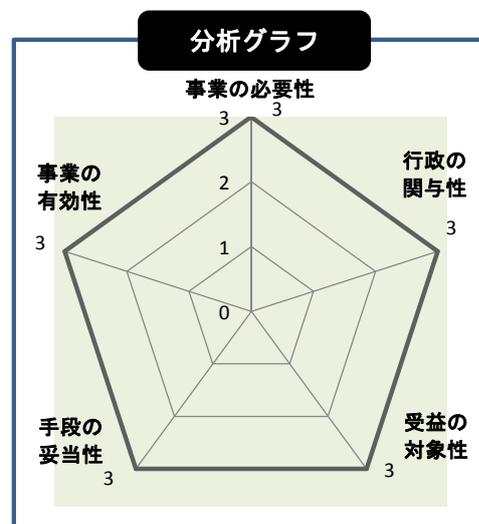
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		144,013	205,389	179,682	173,398
	うち経常経費	144,013	205,389	179,682	173,398
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				
	一般財源	144,013	205,389	179,682	173,398
	うち経常	144,013	205,389	179,682	173,398
	事業費に係る人件費	26,278	25,800	25,763	26,153
	事業費に係る人役	6.00	6.00	6.00	6.00

6. H26年度予算の方向性

方向性
減額
理由
議員年金制度廃止による公費負担率の若干の低下が見込まれること。 旅費の減額が見込まれること。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 住民を代表する議決機関として、係る業務を行うため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 二元代表制の下、議会事務局の事務事業をとおし円滑な議会運営を図る責任を負うため
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 情報公開を積極的に行い市民参加の開かれた議会運営が求められるため
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 情報公開の手段として適切なものであり、今後もより充実した内容が求められるため
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 開かれた議会とするために有効性は高いと判断できるため



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き、経費削減と議会だよりやCATVを活用し情報発信に努めること。